

弥富市事務事業評価シート 平成29年度実施事業対象

No.	8	事務事業名	市ホームページ事業	細事務事業名	市ホームページ事業	公的関与	8	シート作成日	平成30年6月29日		
課名	秘書企画課		グループ	秘書広報	担当課長名	安井幹雄		シート作成者名	山森隆彦		
事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 整備事業		<input type="radio"/> 5 施設の管理運営		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託		
	<input type="radio"/> 2 施設の建設		<input type="radio"/> 4 経常的事務事業					<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等		
総合計画	政策目標	1 定住と交流、活力を生むやとみ			実施計画		事業の開始・終了				
	施策項目	情報化の推進			<input checked="" type="radio"/> 1 該当		年度 ~ 平成	年度	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし		
	主要施策	情報化の環境づくり			<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等				
個別計画											
事業の目的	対象(誰を・何を)				意図(どういう状態にしたいのか)						
	市民及び市に興味を持つ人				市民が「いつでも、どこでも、何でも、だれでも」行政情報を入手し、気軽に市政に参画することができるようホームページの内容充実及び有効活用を図ります。						
事業の内容	市民等が必要とする行政情報を速やかにホームページにアップできる体制整備を図ります。 ・情報のバリアフリー化を推進します。 ・担当課による情報作成システムにより、各課より迅速な情報発信及び内容の充実を図ります。 ・機能的なカテゴリー分類による検索しやすいホームページを作成します。										
成果指標	①	指標名	ホームページのアクセス件数(閲覧件数)				②	指標名			
		指標設定の考え方	市民が行政情報を入手し、気軽に市政に参画できるよう内容の充実、有効活用を図ります。			単位		件	指標設定の考え方		
	実績	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 ※ 年度	目標平成 30 年度	実績	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 ※ 年度	目標平成 30 年度	
	目標	1,282,003	1,182,076	※	1,300,000	目標			※	目標	
DO	予算費目	会計	一般会計		款	2 総務課	項	1 総務管理費	目	3 秘書広報費	
	直接事業費	平成 28 年度決算額		平成 29 年度決算額		平成 30 年度予算額					
		国・県支出金	千円		千円		千円				
		地方債	千円		千円		千円				
		その他特定財源	千円		千円		千円				
		一般財源	2,125	千円	2,287	千円	2,126	千円			
	計(A)	2,125	千円	2,287	千円	2,126	千円				
人件費(B)	正職員工数・経費	0.680	人	0.677	人	0.688	人				
	臨時職員工数・経費	4,692	千円	4,671	千円	4,747	千円				
			人	0	千円		人	0	千円		
全体事業費(A+B)		6,817	千円	6,958	千円	6,873	千円				

CHECK	チェック項目					一次評価		一次評価の説明	二次評価						
	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は少ない。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	市政や市民サービスの基本的な情報がホームページに盛り込まれており、時間と場所の制約を受けずに、市民生活への活用や市政への参画のための基礎情報の入手などのために必要です。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性がない。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input checked="" type="radio"/>	はい	<input type="radio"/>	いいえ		<input checked="" type="radio"/>	はい	<input type="radio"/>	いいえ
		4. 住民ニーズの低下がみられる。または、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	ホームページのコンテンツの充実度や新鮮さ、わかりやすさ、操作性などが、次にアクセスする動機付けにつながることから、迅速な情報更新は有効です。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っている。					<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている		市民生活への活用や市政への参画のための基礎情報の入手などに貢献しています。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている			
2. 目標設定に対して成果があまり上がっていない。					<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない						
3. 目標設定に対して概ね目標を達成している。					<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している						
4. 目標設定に対して十分に目標を達成している。					<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している						
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	平成26年度末にCMSシステムを導入したことで、各担当課において内容更新等を行い、順調に情報発信を行うことができています。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input checked="" type="radio"/>	はい	<input type="radio"/>	いいえ		<input checked="" type="radio"/>	はい	<input type="radio"/>	いいえ	
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	
ACTION	一次評価					二次評価									
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価				
		3	4	3	3	A	3	4	3	3	A				
	今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input checked="" type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等					
	当面の課題	秘書企画課は管理者となり、各課において対応していますが担当者により作成状況に差が生じる可能性があるため、しっかりとした管理と実践的な指導の必要性が生じています。					二次評価での指摘事項(部長の総括意見)								
	課題解決のための改善計画	リアルタイムに情報のアップができることを各課に周知していくことと、毎年勉強会を開催していくようにします。					誰もが等しく情報が得られ、必要な情報を見つけやすいホームページ作成への配慮が、より一層求められていますので、職員の意識向上を図っていくことが必要です。								
	備考														